

— 天竜特別支援学校 小学部・中学部 5病棟訪問教育案内 —

教員が5病棟に訪問して授業をします
入院期間のみの在籍



静岡県立天竜特別支援学校は、隣接する独立行政法人国立病院機構天竜病院に入院等継続して病気の治療をするお子さんが学ぶ病弱の特別支援学校です。

病状により本校への通学が困難な場合は、医師の助言と校長の判断により、病棟で訪問教育を受けることができます。

学費などはかりますか？

本校は、学校教育法で定められた学校です。

訪問教育の小学生、中学生は公立の義務教育ですので、授業料はかかりません。PTA 会費、安全振興会掛け金、副教材や材料費などは、御負担いただきます。

授業時間、日課、教科は？

【日課】

日課は右の表のとおりです。

訪問教育では、医師の許可のもと、1回50分の授業を週4回実施しています。基本は1対1の個別学習です。

授業時間帯を固定することで、生活リズムを整え、学習に向かうための気持ちを育てます。

病状や治療により、途中で変更する場合があります。

【教科】

小学部は、「国語」「算数」「自立活動」を行います。

中学部は、「国語」「数学」「英語」「自立活動」を行います。

自立活動とは、特別支援学校に特設された学習です。「自分の病気や病状を理解し、自分の良さや課題に気づいて、適切に気持ちを伝えたり自分に合った対処法を身に付けたりすることを学ぶ」学習です。個々によって目標や内容は異なります。

	月	火	水	木	金
9 : 00 ～ 9 : 50	A さん	A さん	病棟 の 森 林 療 法	A さん	A さん
	病棟の療育			病棟の療育	
11 : 10 ～ 12 : 00	B さん	B さん		B さん	B さん
	病棟の昼食				
13 : 00 ～ 13 : 50	C さん	C さん		C さん	C さん
	病棟の療育		回診	病棟の療育	

授業の場所は？

5病棟内の3つの場所を利用して学習します。



病室

個室と複数人部屋があります。
個室には机と椅子が備えられており、学習ができる環境です。
病室での学習は、普段の生活の場ですので、リラックスして学習ができます。



学習室

入院している子どもたちが学習する場所です。
学習する気持ちを整えて取り組むのに適した場所です。



作業療法室

普段は、病棟の療育活動で使用する部屋です。集団で活動する場合などに使用します。個別学習であっても、ゲーム的な活動や制作活動など、スペースが必要なときに利用します。

病状が安定したら？

病状がある程度安定したら、本校でのスクーリングを始めます。訪問教育担任が付き添って、本校の授業へ参加します。安定して授業参加ができるようになったら、「教育形態の変更」という手続きを行い、本校生として通学を始めます。医師の指示のもと、徐々に参加授業数を増やすなどして、集団生活への適応を目指していきます。

訪問教育から本校生として通学ができるようになり、病状や学校生活が安定してくると、原籍校（地元の学校）にスムーズに戻れるように、医療面や教育面、福祉面からの配慮点や支援方法を共有する会議が行われます。その後、原籍校へ通う練習をし、退院および転出となります。



〒431-3423 浜松市天竜区渡ヶ島 201 の2
Tel 053(926)2255 (代表)
学校ホームページは「天竜特別支援学校」で検索